



# 田沢地域運営体 「荷葉」



2013/1/1

NO. 29

発行：田沢地域運営体「荷葉」  
仙北市田沢湖田沢字大山7番地  
TEL:42-2883(田沢交流センター内)  
Email:kayoudake@hotmail.co.jp

## 除雪行います

おまじなさんへおはようございます

新年明けましておめでとうございます。

雪が本格的に降って除雪に難儀する季節が到来しました。「荷葉」では除雪支援を引き続き行っていくので、高齢者世帯等で除雪が必要な方は田沢サポートセンター(43-1351)まで連絡ください。費用については役員会で話し合った結果、減免することにしました。なお、屋根の雪下ろしは行いませんので、雪下ろしは専門の業者等に頼むようにしてください。



また除雪を行うオペレーターを募集しています。報酬として1時間当たり1,000円を支払いますので、応募する方は1月7日までに田沢サポートセンターまで連絡ください。

## 荷葉来年度事業はほぼ継続です



12月14日に行われた第6回役員会で、来年度事業について話し合いました。それを基に今後、仙北市と「市で行う事業か」「運営体で行う事業か」の棲み分けの協議が行われ、事業が決定されます。

来年度事業については、今年度事業に肉付けしたものでほぼ継続ですが、新規に「田沢の特産品開発・製造・販売」事業として、「わらび会」が主体となり、旧中学校を活用して、干し餅を作ったり、野菜や山菜の販売を行っていきます。



レシピほしい

## 田沢の味っこ自慢

商品化してほしい

12月23日に「田沢の味っこ自慢」を田沢交流センターで開催しました。

自慢の品は、漬け物やおつまみ、蒸しパンやゼリーなど14人から40点の出品され試食も行われました。どれもおいしい一品で、「レシピがほしい」「お茶やアルコールを持って試食したい」などの声がありました。



今回は「荷葉」として初めての取り組みで、田沢歳末助け合い演芸会と抱き合わせで行い、演芸会の視聴者から試食してもらいました。また、順位はつけず県と市の担当職員から試食してもらい、「自然食がとても豊かで素材に地域性がある」「漬け物技術はとてもよい」「離乳食や介護食としても進めたい」「商品化してほしい」等々のコメントをもらいました。



今後の進め方は検討中ですが、単発で終わらせることなく機会ある毎に一品を持ち寄り、田沢の特産品開発に向けて努力していきましょう。